

Analog HD DVR Series
PDR-AHD
1000 series AHD 1.0MP
2000 series AHD 1.0/2.0MP
2100 series AHD 1.0/2.0MP
2200 series AHD 1.0/2.0MP

共通簡易マニュアル

これは「簡易マニュアル」です。詳細な取扱は同封の本編マニュアルをご参照頂くか本書または本編マニュアル裏面の販売店 / 取扱店 / 代理店までお問合せ下さい。

再生

[注意]

DVRの設定によっては再生を行なう際、**管理者パスワード**が必要な場合があります

1. 検索（検索再生）【本編マニュアル p81 参照】

カレンダーから**日付と時間を選択して再生を開始**させます

- ①** マウスの場合、画面上で**右クリック**し**メインメニュー**から**時間検索**を選択。
 リモコンの場合、**TIME SEARCH** キーを押す。

メインメニューの場合



リモコンの場合



- ②** 時間検索チャートを表示されるので
 マウスの場合、カレンダーの目的の**日付をクリック**
 リモコンの場合、**方向キー**を押し目的の日付の上に移動させ
+(プラス) キーまたは**OKキー**を押す



- ③** マウスの場合、目的の**時**を選択し**クリック**
 リモコンの場合、**方向キー**で目的の**時**に移動し
+(プラス) キーを押す



- ④** マウスの場合、目的の**分**を選択し**クリック**
 リモコンの場合、**方向キー**で目的の**分**に移動し
+(プラス) キーを押す



- ⑤** マウスの場合、目的の**秒**を選択し**ダブルクリック**
 リモコンの場合、**方向キー**で目的の**秒**に移動し
OK キーを押す



- ⑥** 元の画面（ライブ映像）に戻る（停止）するには
 マウスの場合、ツールバーの**■停止**を**クリック**
 リモコンの場合、**■停止キー**を押す



2. 再生(簡易再生)【本編マニュアル p80 参照】

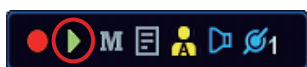
録画モードに関わらず、**最新の録画データから再生が開始**されます

マウスの場合、ライブモードの状態、ツールバーの▶アイコンを**クリック**かまたは画面上で**左クリック**し**メインメニュー**を表示させ、**再生**を選択する。

リモコンの場合、**PLAY キー**を押す。

- ・再生開始時間は、ファイル生成の条件などから一定はしません
- ・最後に達した時は一時停止状態になります。
- ・再生中に逆再生、一時停止、16 倍までのスピードサーチ、コマ送ができます

ツールバーの場合



メインメニューの場合



リモコンの場合



【注意】

本機は再生中に何も操作を行わず、自動ログアウト設定された時間に達すると、自動ログアウトと同時に**再生を停止**します。長時間の連続再生をする場合は、**自動ログアウト**を**オフ**に設定して下さい。自動ログアウト設定に関する詳細は本編マニュアル p64 をご参照下さい。

バックアップ

【注意】

DVRの設定によってはフォーマットやバックアップを行なう際、**管理者パスワード**が必要な場合があります

USB メモリーまたは USB 接続のハードディスクなどの USB デバイスを接続することによって、本機 (DVR) 内のハードディスク (HDD) に録画保存された映像データをコピー (バックアップ) します。バックアップによって DVR 内に保存された映像データが失われることはありません。

【注意】

フロント (前面) パネルにある USB ポートを使用する為、マウスを取り外してご利用下さい。リア (背面) パネルにも USB ポートはございますが、本簡易マニュアルでは**リモコンを使用してのバックアップ作業のみ**を説明しております。

1. USB デバイスのフォーマット

USB デバイスの初期化 (フォーマット) を行い、保存できる状態に準備します。
すでにフォーマットされているデバイスを使用される場合、この手順は必要ありません。
「2. バックアップ」にお進み下さい。【本編マニュアル p49 参照】

- 1 DVR のフロント (前面) パネルにある USB ポートに USB メモリーまたは USB 接続のハードディスクなどの USB デバイスを接続する



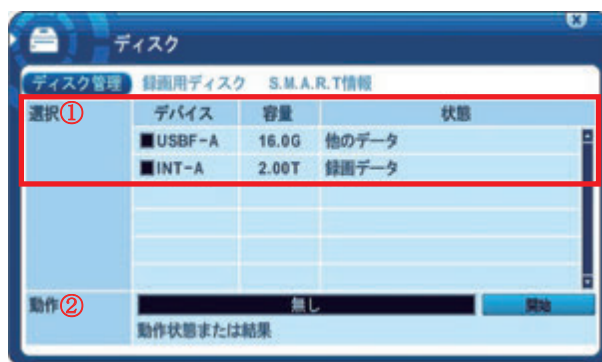
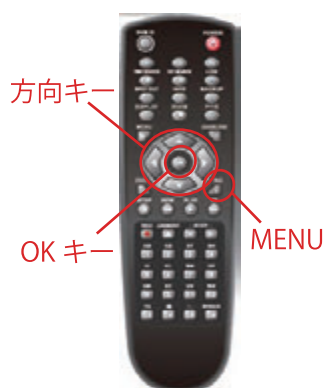
- 2 リモコンの **MENU キー** を押し **メインメニュー** を表示させ、そのまま **設定** を選択の状態で **OK キー** を押す



- ③ 設定メニューが表示されるので、**矢印キー**で**ディスク**まで移動し、**OKキー**を押す



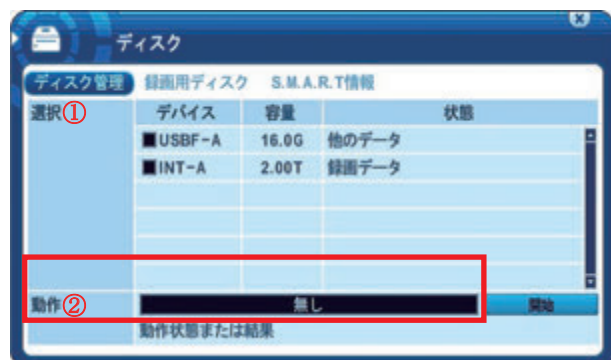
- ④ ディスク管理ウィンドウの①選択「デバイス」に USB デバイスが表示されているかを確認する。フロントパネルに接続された USB デバイスの場合「**USB-F-A または B**」と表示されます。**矢印キー**を押し目的のデバイスを選択し**+(プラス) キー**または**OK キー**を押してチェックを入れる。



- ⑤ **矢印キー**を押し②動作に移動する。

+(プラス) キーを押し
「**バックアップ用フォーマット**」を選択する。

矢印キーで**開始**に移動し**OK キー**を押す。



- ⑥ 既存データ削除の警告メッセージが表示されるので、**Yes** を**矢印キー**で選択し**OK キー**を押す。フォーマットが開始されます。

- ⑦ フォーマット完了のメッセージを確認し引き続きバックアップを行なう場合はそのままの状態、終了の場合は DVR から USB デバイスを取り外します。

画面を元に戻すには、リモコンの **CANCEL/ESC キー** を **2 回** 押す。

CANCEL/ESC



2. バックアップ 【本編マニュアル p86 参照】

バックアップには「バックアップウィンドからのバックアップ」と「時間検索からバックアップ」の2通りがあります。

本簡易マニュアルでは、「バックアップウィンドからのバックアップ」を説明します。

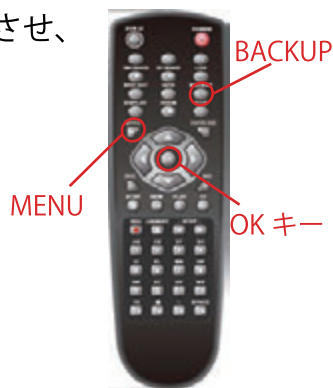
「時間帯検索からバックアップ」の手順は本編マニュアルをご参照下さい。

- ① DVR のフロント（前面）パネルにある USB ポートに USB メモリーまたは USB 接続のハードディスクなどの USB デバイスを接続。

フォーマットから引き続きバックアップを行う場合は、この手順は省略されます。



- ② リモコンの **BACKUP キー**を押すかまたは **MENU キー**を押し**メインメニュー**を表示させ、**OK キー**を押す。



メインメニューの場合



- ③ バックアップウィンドが表示されるので、「デバイス」に USB デバイスが表示されている事を確認。**矢印キー**で**チャンネル**に移動し、バックアップしたいカメラチャンネルで**OK キー**を押しチェックを入れる。

矢印キーで「期間」に移動し、**数字キー**でバックアップ開始と終了期間を指定する。

矢印キーで「開始」に移動し、**OK キー**を押すとバックアップの準備に引き続き問題無ければバックアップが開始されます。



通常のバックアップの場合、「**データ選択**」と「**ファイル**」は変更する必要はありません。
バックアップされたデータは **Windows パソコンでのみ**、USB デバイスにバックアップデータと共に保存された、**専用ソフトで再生**する事が出来ます。

【注意】

- USB デバイス内の既存データは**全て削除**され**復元できない**のでご注意ください。
- また USB デバイスの容量によって、フォーマットには数十秒から数分の時間を用います。
- フォーマットの途中で USB デバイスを取り外さないで下さい。DVR 内の元データを損失させたり USB デバイスの故障の原因になります。

USB デバイスの容量に対してバックアップファイルの容量が大きい場合、エラーメッセージが表示されバックアップは開始されません。容量の大きな USB デバイスに取り替えるか、バックアップ期間を短くするか、カメラチャンネル数を減らすなど行なって下さい。

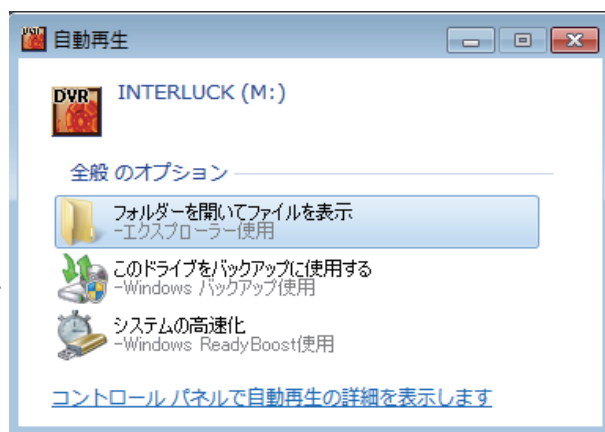
最高品質 **720p 30fps** で録画された**カメラ 1 台**分のデータを **30 分**バックアップした場合、USB デバイス容量は**約 1GB 前後**必要となります。

容量は計算上の数値です。被写体条件や録画条件によって数値は大きく変化します。

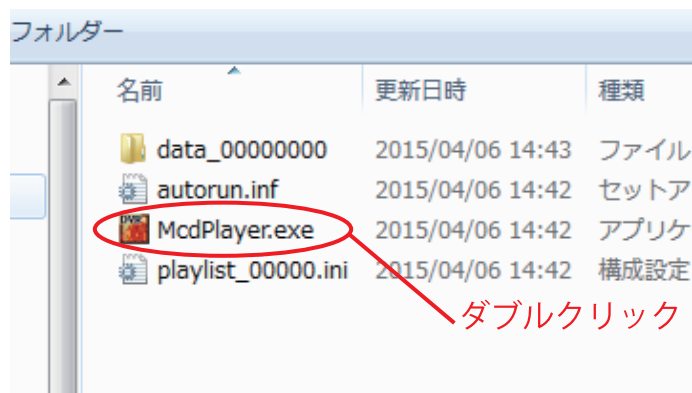
3. パソコンでの再生

USB デバイスに保存されたバックアップファイルを確認 (見る) には、Windows パソコンが必要となります。Mac には対応いたしておりません。

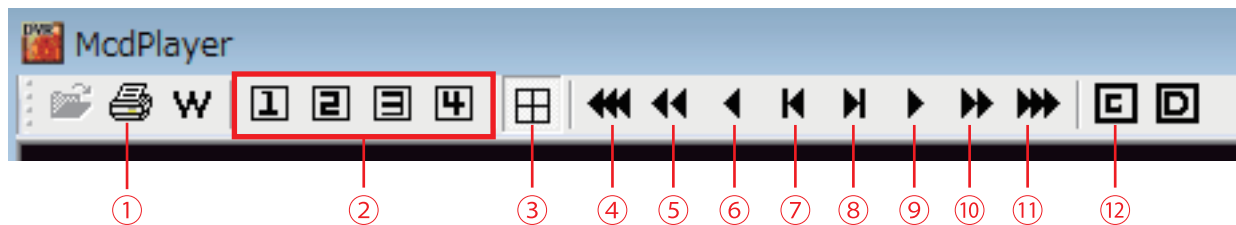
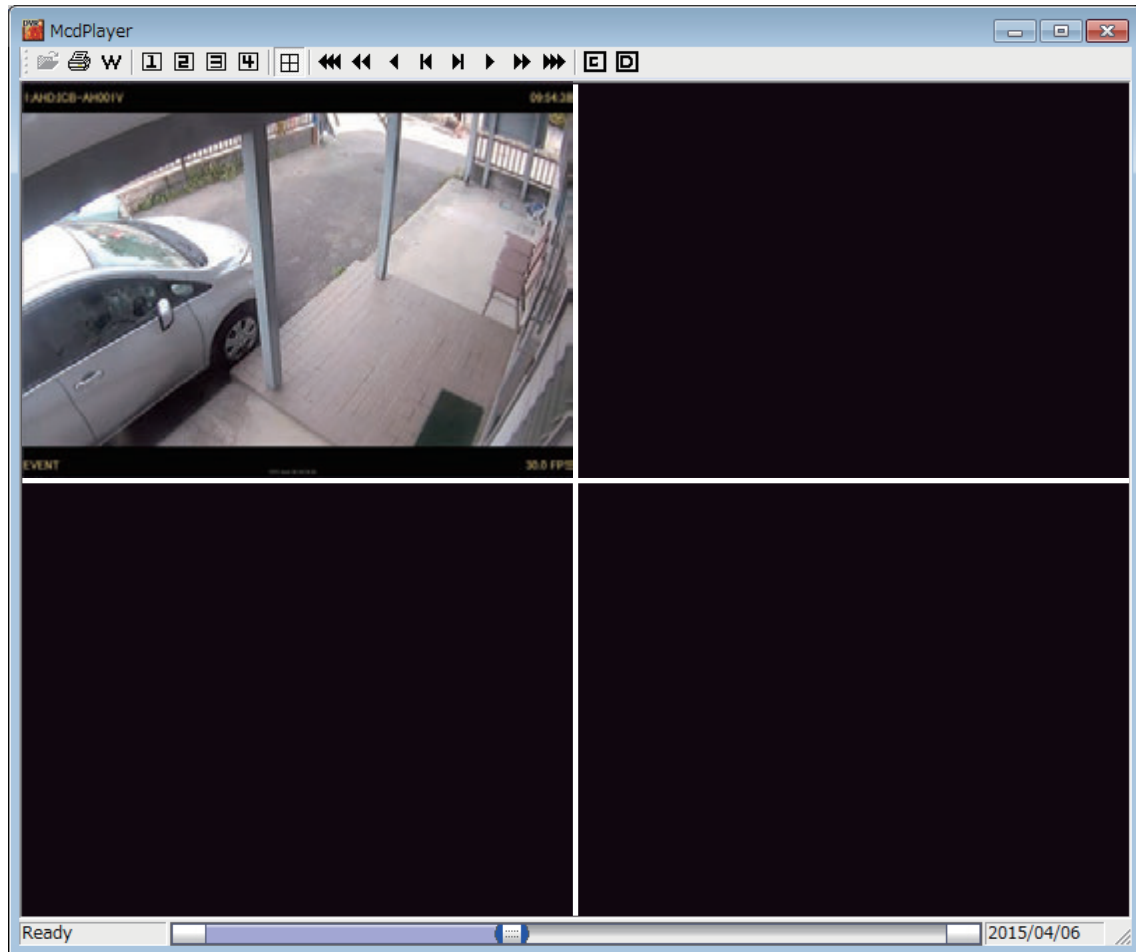
- 1 パソコンの USB ポートにバックアップファイルの入った USB デバイスを接続する。
- 2 パソコンは接続されたの USB デバイスを自動で認識し、メッセージが表示されますので指示に従って USB デバイスの中を開きます。
メッセージが表示されない場合、マイコンピュータから USB デバイスを選択して下さい。



- 3 フォルダー内にあるオレンジ色のアイコン (McdPlayer.exe) を**ダブルクリック**する



④ McdPlayer が起動し、バックアップファイの再生が開始されます。



- | | | | | | |
|----------------|-------------|--------|---------|---------|--------|
| ①印刷 | ②カメラチャンネル選択 | ③4分割表示 | ④逆4倍速再生 | ⑤逆2倍速再生 | |
| ⑥逆再生 | ⑦逆コマ送り | ⑧コマ送り | ⑨再生 | ⑩2倍速再生 | ⑪4倍速再生 |
| ⑫キャプチャー(静止画保存) | | | | | |

時計を合わせる

【注意】

DVRの設定によっては時計を合わせる際、**管理者パスワード**が必要な場合があります。

レコーダー内の時計を合わせる手段として、**インターネットを介して自動的に**行なうのと、**定期的に手動（手動設定）**で時刻のズレを補正する方法とがあります。【本編マニュアル p65 参照】

裏表紙の「時計合わせに関する注意」を必ず先にお読み下さい

1. インターネットを介して自動

レコーダーがインターネットに接続され、タイムサーバー（NTP）登録がされている場合、定期的に時刻のズレを自動的に補正します。常に正確な時刻情報を保ち記録する事が出来ます。

※インターネット回線が失われた場合または NTP サーバーの障害でダウンした場合などは自動時刻補正は行われません。

- 1 レコーダーが録画実行中の場合、時刻合わせを行なうには一旦**録画を停止**しなければいけません。
マウスの場合、画面上のツールバーの**録画マーク（赤い●）**をクリック
リモコンの場合、**■キー**を押す

ツールバーの場合



録画マーク

録画停止



- 2 マウスの場合、**メインメニューから設定をクリック**
リモコンの場合、**MENU キー**を押し
メインメニューを表示させ、そのまま**設定**を選択の状態で**OK キー**を押す。



MENU

OK キー



設定

- 3 **設定メニュー**が表示されるので、**矢印キーでシステム**まで移動し、**OK キー**を押す



システム



Interluck. Co., Ltd

④ システムメニューが表示されるので、**方向キー**で**時刻設定タグ**に移動する。

方向キーで各項目に移動し、内容を確認し設定する。

タイムゾーン：**GMT+09:00 (Standard)** になっているかを確認する

日時表示形式：**年 / 月 / 日** になっているかを確認する

NTP 時刻同期：**オン**を選択する（リモコンの場合、**+(プラス)** キーを押す）

NTP サーバー：NTP サーバーアドレスを入力する 例：ntp.nict.jp など

NTP 同期テスト：**開始**を押す。開始ボタンの右側に「完了」と表示が出たら完了

⑤ **保存**を押し、**システムメニュー**を閉じる



⑥ **録画を開始**させる

マウスの場合、画面上のツールバーの**録画マーク**（白い○）をクリック

リモコンの場合、**●キー (REC)**を押す



ツールバーの場合



録画開始

2. 手動設定

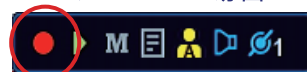
レコーダーがインターネットに接続されていない場合、時刻合わせは**定期的に手動**で行わなければいけません。

① レコーダーが録画実行中の場合、時刻合わせを行なうには一旦**録画を停止**しなければいけません。

マウスの場合、画面上のツールバーの**録画マーク**（赤い●）を**クリック**

リモコンの場合、**■キー**を押す

ツールバーの場合



録画マーク



録画停止

- ② マウスの場合、メインメニューから**設定**をクリック
 リモコンの場合、**MENU** キーを押し
メインメニューを表示させ、そのまま**設定**
 を選択の状態**OK**キーを押す。



- ③ **設定メニュー**が表示されるので、**矢印キー**で
システムまで移動し、**OK**キーを押す



システム

- ④ **システムメニュー**が表示されるので、**方向キー**で**時刻設定タブ**に移動する。
方向キーで各項目に移動し、内容を確認し設定する。

タイムゾーン：**GMT+09:00 (Standard)** になっているかを確認する

日時表示形式：**年 / 月 / 日** になっているかを確認する

NTP 時刻同期：**オフ**を選択する (リモコンの場合、**+(プラス)** キーを押す)

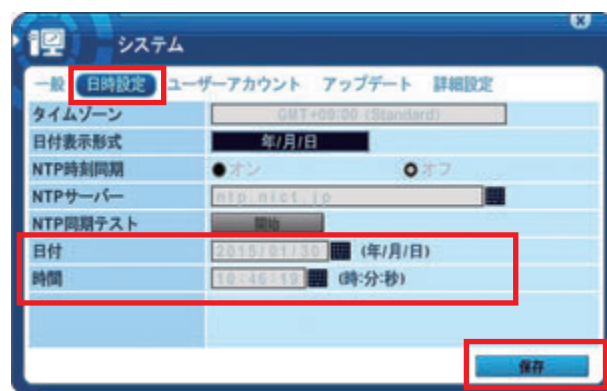
NTP サーバー：何も入力しない

日付：必要な場合、**数字キー**で日付を入力する

時間：設定する正確な時刻を入力する。

実際に時刻が適用されるのは、
 保存を押してからとなります

- ⑤ **保存**を押し、**システムメニュー**を閉じる



- ⑥ **録画を開始**させる

マウスの場合、画面上のツールバーの**録画マーク** (白い○) をクリック

リモコンの場合、**●キー (REC)** を押す



ツールバーの場合

録画開始



時計合わせに関する注意

本来、本機はインターネット回線を介し NTP サーバー（時刻サーバー）と同期を行い、自動的に時刻を合わせる事を推奨し、**想定し設計製造**されています。

インターネット回線に接続しない状態で「**時刻同期を使用する**」を ON（使用する）に設定していると、本機は接続されていないインターネット上の NTP サーバーを探し続ける為、**次第に時刻が合わなくなり始めます**。

インターネット回線に本機を接続しない（していない）場合は「**時刻同期を使用する**」は **OFF（使用しない）** の状態をご利用下さい。

手動設定の場合でも設置環境（電源電圧の変動や温湿度変化など）により時刻は多少変化しますので、**定期的な時計合わせ作業**を実施して下さい。

時刻合わせを手動で実施する際、**実際の時刻よりも本機の時刻が遅れている場合**、前々ページ（P10）の「**2. 手動合わせ**」を実施して下さい。

もし**実際の時刻よりも本機の時刻が先になっている（未来の時刻で録画している）場合**、正常な時刻に合わせ録画を開始すると過去のデータ（時刻）と新しいデータが重複してしまう為、その時間差によっては本機は不正アクセスと判断し過去のデータが見れなくなる場合があります。本機が実際の時刻よりも先の時刻を表示している場合、本機が表示している誤った時刻（未来の時刻）まで**録画を停止して頂き時計を手動で合わせ、正常な時刻と誤った時刻が逆転した段階で録画を開始**して下さい。

大幅に本機が先の時刻を表示している、例えば数か月や数年などの場合、全てのデータは消去されてしまいますが、「ハードディスクの初期化（フォーマット）」→「手動時刻合わせ」→「録画開始」をお勧めします。



業務用防犯監視カメラシステム機器国内輸入卸

有限会社インターラック

カタログやパンフレットなどに含まれ写真やイラスト、文章等の全ての権利は有限会社インターラック及び製作者が保有しており、これらの著作物を無断で使用することは法律により罰せられます

- 本 社 〒880-0951 宮崎県宮崎市大塚町窪田3249-1
TEL:0985-55-0752 FAX:0985-55-0815
- 東京出張所 〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町7-11 シムラビル301
TEL:03-5640-6521
- 富士営業所 〒417-0001 静岡県富士市今泉2812-4
TEL:0545-21-8615 FAX:0545-21-8611
- 札幌出張所 〒006-0812 北海道札幌市手稲区前田2条8丁目5-15
TEL/FAX:011-694-3969
- ホームページ: <http://www.interluck.co.jp>
代表 e-mail: info@interluck.co.jp

この製品のお求めは下の販売店へお問い合わせ下さい